

日本航空株式会社  
日本電信電話株式会社

## JALとNTT、「第30回JALホノルルマラソン」の 共同インターネット配信実験を実施

～JALのインターネットTV「JAL TV」で、ホノルルマラソン  
スタート時の映像をどこよりも早く皆様にお届けします～

日本航空株式会社(以下 JAL、本社:東京都品川区、代表取締役社長:兼子勲)と日本電信電話株式会社(以下 NTT、本社:東京都千代田区、代表取締役社長:和田紀夫)は、2002年12月9日(現地ハワイ時間12月8日)に約25,000人以上の参加者で行われる「第30回 JAL ホノルルマラソン」の熱気溢れる壮大なスタート模様や仮装した参加者の映像を、JAL のインターネット TV「JAL TV」にて、ライブ感覚でいち早くお届けする共同実験を実施します。

今回の共同実験では、日本時間12月9日午前0時スタート(現地ハワイ時間8日午前5時スタート)の「JAL ホノルルマラソン」の映像を、JAL ホームページの「JAL TV」(<http://www.jal.co.jp/broadband/>)にて、NTT 研究所が開発したメタデータ技術(\*1)を活用し、全容の一覧性が優れた使い易いユーザインターフェースで、誰もが事前の登録等なく無償でご覧いただけます。配信開始は、日本時間9日午前6時頃(現地時間8日午前11時頃)の予定です。

これにより「JAL ホノルルマラソン」の更なる認知とハワイ観光需要の喚起を図ると同時に、インターネット配信技術の検証を行います。なお、本配信には、NTT コミュニケーションズが提供するストリーミングサービス「STREAMWING」を用います。

### これまでの経緯

JAL と NTT は、光マーケットクリエーションに向けた共同研究(\*2)を昨年10月から開始し、ブロードバンドライブ配信(以下、BB ライブ配信と略す)に向けた各種ブロードバンドコンテンツ、サービス運営体制やシステム構成等の具体的な検証を進めるために、2002年春よりプレ実験を実施しました。

このプレ実験では、約千人のモニター会員に対し、JAL の持つ旅に関する情報、クルーからの耳寄り情報等の豊富なコンテンツや光ブロードバンドを支える NTT の最新テクノロジー情報等をわかりやすく番組化し、週1回 JAL の専用スタジオより BB ライブ配信番組「JNFLASH」の定時配信を行い、番組を視聴していただいたモニター会員の皆様からアンケート等を通じて、ブロードバンド時代に望まれるサービス・技術に対するご意見をいただきました。

これらのご意見を元に、JAL は BB ライブ放送に向けた様々なコンテンツ作成やサービス運営体制のノウハウの確認・評価を、また NTT は研究所で開発したコンテンツ流通プラットフォームや企業配信技術の検証を行った結果、両社は、BB ライブ配信と「e-コマース」を融合させた新たなビジネス・サービスモデルの可能性を見出しました。

#### 今後の展開

これまでのプレ実験および今回の配信実験の結果を踏まえ、これからも JAL ホームページ(<http://www.jal.co.jp>) 上の「JAL TV」で、お客様に役立つ様々な映像情報を効果的に配信していくとともに、本格的なビジネス・サービスモデル化を目指した共同実験を進めて参ります。

両社は、今後の共同実験を通じて、旅を中心とする「JAL TV」の豊富な映像コンテンツのブロードバンド配信と航空券・パッケージツアー等の「e-コマース」とを融合させた魅力ある企業コンテンツや NTT 研究所が開発した情報流通技術との融合による新たなビジネス・サービスモデルを世に先駆けて創出して参ります。

#### 【用語解説】

##### (\*1)メタデータ技術

映像の特徴量から、場面の変わり目(カット)・文字が現れた場面(テロップ)・カメラの動き・音楽・人の声等といった情報を自動的に検出し、インデックス情報としてメタデータを生成します。生成されたインデックス情報を基にサムネールを表示することで、映像の内容を一覧、任意の点から再生などが可能になります。

##### (\*2)光マーケットクリエーションに向けた共同研究

2001年10月22日付、「JALとNTT、光マーケットクリエーションに向けて共同研究を開始」により発表。<http://www.ntt.co.jp/news/news01/0110/011022.html>